

The Cointegration Analysis of the Long-term Bond Rates in Japan under the Zero Lower Bound Problem

大阪産業大学 石橋 尚平

1999年2月にゼロ金利政策が開始されて以来、わが国では非伝統的な金融政策がとられてきた。ゼロ金利政策に加え、量的緩和、インフレ・ターゲット、質的量的緩和と連綿と続いている。ゼロ金利制約下において長期金利は、マネタリーベースの増加、金融機関の貸出残高の増加といった諸変数に対しどのように反応して変動したのかを、共和分検定ならびに **Error Correction Model** を用いて分析する。